

事業報告書

(第 14 期)

自 平成30年 4月 1日

至 平成31年 3月31日

特定非営利活動法人活きる

平成30年度

特定非営利活動法人 活きる 通常総会

日時：令和元年5月19日(日曜日) 午後1時30分～4時00分

会場：福祉交流センター 2階コミュニティルーム

I 通常総会式次第

1、開会の言葉

2、理事長挨拶

3、議長選出

4、議事録署名人の選出

5、審議事項

- ・報告事項 平成30年度事業報告(案)承認の件
- ・第1号議案 平成30年度決算に関する貸借対照表(案)、活動計算書(案)、財産目録(案)承認の件
- ・ 平成30年度決算に関する監査報告承認の件
- ・第2号議案 平成31年度事業計画書(案)並びに活動予算書(案)承認の件
- ・第3号議案 役員任期満了に伴う後任役員の承認の件

6、その他

7、閉会の言葉

II 懇親会 (同会場にて)

第14期(平成30年度)事業報告書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

特定非営利活動法人 活きる

活動内容はあまり変わりはないが、多忙になった。

障害者支援は社会参加を促すイベント開催はどれも好評で継続する必要性を感じた。また取手市とは自立支援協議会をはじめ各種福祉計画、委員会に参加し、障害福祉政策に貢献した。取手市社会福祉協議会とは理事として運営参加し、活動に協力し、市や社協と協働の関係が構築され重責を担うようになった。そして、とりで障害者協働支援ネットワークを通じて障害者の防災、就労支援を積極的に行った。

障害者スポーツの普及活動は兄弟団体のチャレンジの広場が積極的に行い、2019年に開催される茨城ゆめ大会の中で取手で開催される卓球バレーには準備委員会に参加し、取手市や市内団体との調整役を担っている。

高齢者支援活動も多くなり、地域助け合い協議体に参加し、地域包括ケアシステムの構築に貢献した。

福祉有償運送(移動サービス)は高齢化に伴い利用者は増える一方で、逆に協力運転ボランティアの確保は困難になっている。幸い、平成30年の秋に新たに4人の協力者が加入し、少し活動に余裕が出た。しかし、運転者の高齢化も進み、安全面を鑑みると撤退される方が今後増えることは間違いない。

2、事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事員の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
障害者の自立と社会参加を推進する支援事業	「チャレンジの広場」共催	偶数月の隔月に開催	福祉交流センター 市役所体育館	10人	障害者およびその家族30人/回	合計 620
	定例役員会の開催	毎月1回	活きる活動事務所	11人	障害者およびその家族5人/回	
	就労訓練事業	随時			障害者およびその家族平均4人	
	遠足「電車でGO!」開催	6月13日	上野動物園	11人	障害者およびその家族8人	
	コンサート	11月11日	障害者福祉センター あけぼの	10人	市内障害者とその家族、市民一般60人	
	バスハイク	10月17日	成田航空博物館	12人	障害者およびその家族10人	

	新年会	1月7日	つきじ植むら	37人	市内障害者とその家族、ボランティア 37人	
	流しソーメン	8月19日	交流センター 中庭	8人	市内障害者とその家族、 市民一般 30人	
	活きるサポート ミーティング	毎月 第4火曜日	よってくべ	6人	障害者およびその家族 4人/回	
障害者と家族支援の福祉基盤作りのための 地域活動事業	障害者生活相談コーナー	随時	活動事務所	2人	障害者およびその家族 18人	合計 10,440
	福祉移動サービス	随時	活動事務所	15人	障害者および高齢者 約7000件	
	印刷事業	随時	活動事務所	2人	障害者 および市民	
	広報誌「窓開けて」の発行	年1回	活動事務所	15人	会員、 一般市民	
支援体制作りのためのボランティア育成と指導者教育事業	障害、介護技術に関する学習会	6回	障害者福祉センター あけぼの	5人	ボランティア、 介護家族、 従事者 100人	合計 170
	講習会の開催	3回	福祉交流センター他	5人	一般市民、 従事者 70人	
	講師派遣	3回	福祉交流センター 石巻他	3人	一般市民、 従事者	

(2) その他の事業

無し

特定非営利活動に係る事業会計 貸借対照表

平成31年 3月31日

特定非営利活動法人活きる
全事業所

[税込] (単位: 円)

平成31年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】 短期借入金	
現 金	445,964	流動負債 計	0
普通 預金	2,566,392	負債の部合計	0
現金・預金 計	3,012,356	正 味 財 産 の 部	
流動資産合計	3,012,356	【正味財産】	
【固定資産】		正味財産	4,277,356
(有形固定資産)		(うち当期正味財産)	1,842,112
車両運搬具	1,265,000	正味財産 計	4,277,356
什器備品	0	正味財産の部合計	4,277,356
有形固定資産 計	1,265,000		
固定資産合計	1,265,000		
資産の部合計	4,277,356	負債・正味財産の部合計	4,277,356

当期正味財産増減の内訳

当期収支差額	663,512
車両運搬具	2,530,000
車輛運搬具原価償却額	△ 1,265,000
短期借り入れ	△ 86,400
	1,842,112

(正味財産増減の部)			
正味財産増減の部			
1、資産増加額	当期収支差額	663,512	
	車両運搬具	1,700,000	2,363,512
2、負債減少額	短期借入金返済額	86,400	86,400
正味財産増加額計			2,449,912
VI正味財産減少の部			
1、資産減少額	車両運搬具減価償却額	1,265,000	
2、負債増加額	短期借入金		
正味財産減少額計			1,265,000
当期正味財産増減額			1,184,912
前期繰越正味財産額			2,702,562
当期正味財産合計額			3,887,474

[税込] (単位: 円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
(有形固定資産)						
車両運搬具	0	1,660,000	0	1,660,000	△ 1,245,000	415,000
	0	1,700,000	0	1,700,000	△ 850,000	850,000
合計	0	3,360,000	0	3,360,000	△ 2,095,000	1,265,000

特定非営利活動に係る事業会計 財産目録

特定非営利活動法人活きる
全事業所

[税込] (単位：円)
平成31年 3月31日 現在

《資産の部》	
【流動資産】	
(現金・預金)	
現 金	445,964
普通 預金	2,566,392
郵便貯金	(291,811)
中央労働金庫	(1,909,921)
郵便振替	(364,660)
現金・預金 計	3,012,356
流動資産合計	3,012,356
【固定資産】	
(有形固定資産)	
車両運搬具	1,265,000
有形固定資産計	1,265,000
固定資産合計	1,265,000
資産の部 合計	4,277,356
《負債の部》	
【流動負債】	
短期借入金	0
流動負債 計	0
負債の部 合計	0
正味財産	4,277,356
【財産目録の注記】	

特定非営利活動に係る 活動計算書

[税込] (単位:円)
平成31年 3月31日

特定非営利活動法人 活きる

科 目	金 額		
I 経常収益の部			
1 受取補助金			
受取補助金	1,571,400		
共同募金会補助金	1,000,000		
受取補助金 合計		2,571,400	
2 受取寄付金			
受取寄付金	459,420		
受取寄付金合計		459,420	
3 事業収益			
外出支援事業収益	8,795,700		
印刷事業収益	267,500		
バザー収益	0		
雑収入	0		
事業収益 合計		9,063,200	
4 受取会費収益			
正会員受取会費	20,000		
活動会員受取会費	63,000		
賛助会員受取会費	111,000		
移送会員受取会費	601,500		
受取会費収益 合計		795,500	
5 受取利息収益			
受取利息	15		
受取利息収益		15	
経常収益 合計			12,889,535
II 経常費用の部			
1 事業費			
(1) 人件費			
ボランティア謝礼	8,161,794		
人件費 合計		8,161,794	
(2) その他の経費			
印刷外注費	192,640		
共催金	10,000		
通信費	415,166		
燃料費	248,186		
消耗品費	111,425		
保険料	136,784		
車両運搬具	1,700,000		
修繕費	254,254		
その他の経費計		3,068,455	
事業費 合計		11,230,249	
2 管理費			
(1) その他の経費			
旅費交通費	6,420		
地代家賃	600,000		
水道光熱費	57,720		
租税公課	2,100		
慶弔費	0		
諸会費	33,500		
支払手数料	5,468		
会議費	53,190		
雑費	237,376		
管理費 合計		995,774	
経常費用 合計			12,226,023
経常収益費用差額			663,512
当期収支増減額			663,512
前期繰越収支額			2,348,844
次期繰越収支額			3,012,356

監査報告書

令和元年5月6日

特定非営利活動法人活きる
理事長 染野 和成 殿

監事 河口 富義



特定非営利活動法人「活きる」定款14条2項に基づき、監査を実施したので、その結果を以下の通り報告します。

記

- 1、実施期日 令和元年5月6日（月曜日）
- 2、実施場所 NPO法人活きる 活動事務所
- 3、監査対象 平成30年4月1日から平成31年3月31日までの業務執行状況及び収支計算書等の財産に関する事。
- 4、監査方法 事業報告書、現金及び預金並びに帳簿・証拠書類等の監査
- 5、監査結果 決算及び監査に必要な関係書類、預金通帳、現金、残高証明書等につき監査を実施した結果、適法かつ正確であることを認めます。

特記すべき事項 特になし

第15期（平成31年度）事業計画書

平成31年4月1日から平成32年3月31日まで

特定非営利活動法人 活きる

1、事業実施の方針

基本的な活動は例年通りの予定。

障害者の社会参加のためのイベントは電車でGO(谷中商店街散策)、バスハイク(県立博物館)、ライブコンサート(りりい&YUKI)、流しソーメンなどを予定している。

自立支援協議会では障害者が高齢になっても地域で暮らせる環境づくり、障害児支援事業所の情報交換環境の整備などを目指す。

障害者の就労環境整備で取手市内に障害者が働きやすい環境の農園の誘致を進める。

ネットワークの中での活動は9月に開催される防災訓練で国土交通省から2台の災害体験車を借りられることになり、集客が見込める。また、毎年開催している福祉まつりはより多くの参加団体の協力が期待でき、盛会になると思われる。

今年、取手市が施行した合理的配慮の提供支援に係る助成金制度により、障害者への理解とバリアフリー化が期待され、障害平等研修も開催される。活きるの当事者メンバーは積極的に街へ出てこの制度の成果を確認したい。

福祉有償運送事業は年々利用件数が増えていて、何とかこなしているがほぼ限界状態である。今後はボランティアの負担を考慮して、無理をしない運営を目指す。

また、いよいよ茨城ゆめ大会卓球バレー全国交流会がグリーンスポーツセンターで開催されるので茨城卓球バレー協会に協力し、全国から集まる障害者に取手の良い思い出を持って帰ってもらうよう関係団体で支援する。

2、事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事員の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
障害者の自立と社会参加を推進する支援事業	「チャレンジの広場」共催	偶数月の隔月に開催	福祉交流センター	10人	障害者およびその家族30人/回	合計 500
	役員会の開催	毎月1回	活動事務所	30人	障害者およびその家族8人	
	就労訓練事業	随時	活動事務所	20人	障害者およびその家族4人	
	イベント開催	随時	活動事務所	20人	障害者およびその家族4人	
障害者と家族支援の福祉基盤作りのための地域活動事業	障害者生活相談事業	随時	活動事務所	2人	障害者およびその家族20人	合計 9,400
	福祉移動サービス	随時	活動事務所	12人	障害者および高齢者6500件	

障害者と家族 支援の福祉基盤 作りのための地 域 活動事業	印刷事業	随時	活動事務所	2人	障害者 および 市民	
	広報誌「窓開 けて」の発行	年1回	活動事務所	10人	会員 一般市民	
支援体制作りの ためのボランテ ィア育成と指導 者教育事業	障害、介護技 術に関する 学習会	6回	福祉交流 センター	10人	ボランティア 介護家族、 従事者 20人	合計 120
	講習会の開催	3回	福祉交流 センター	5人	一般市民、 従事者 70人	

(2) その他の事業

予定無し

特定非営利活動に係る平成31年度活動予算書

税込 単位:円

特定非営利活動法人 活きる

自 平成31年4月1日 至 令和2年3月31日

科 目	金 額		
I 経常収益の部			
1 受取補助金			
受取補助金	1,400,000		
受取補助金 合計		1,400,000	
2 受取寄付金			
受取寄付金	300,000		
受取寄付金合計		300,000	
3 事業収益			
外出支援事業収益	8,500,000		
印刷事業収益	250,000		
バザー収益	30,000		
雑収入	10,000		
事業収益 合計		8,790,000	
4 受取会費収益			
正会員受取会費	20,000		
活動会員受取会費	64,000		
賛助会員受取会費	100,000		
移送会員受取会費	600,000		
受取会費収益 合計		784,000	
5 受取利息収益			
受取利息	20		
受取利息収益		20	
経常収益 合計			11,274,020
II 経常費用の部			
1 事業費			
(1) 人件費			
ボランティア謝礼	8,000,000		
講師謝礼	30,000		
人件費 合計		8,030,000	
(2) その他の経費			
印刷外注費	220,000		
共催金	20,000		
通信費	450,000		
燃料費	350,000		
消耗品費	200,000		
保険料	200,000		
車両運搬具	50,000		
修繕費	500,000		
その他の経費計		1,990,000	
事業費 合計		10,020,000	
2 管理費			
(1) その他の経費			
旅費交通費	20,000		
地代家賃	600,000		
水道光熱費	50,000		
租税公課	10,000		
慶弔費	10,000		
諸会費	50,000		
支払手数料	5,000		
会議費	50,000		
雑費	20,000		
管理費 合計		815,000	
経常費用 合計			10,835,000
経常収益費用差額			439,020
当期正味財産増減額			439,020
前期繰越正味財産額			3,012,356
次期繰越正味財産額			3,451,376

運行状況報告書

団体名： 特定非営利活動法人活きる

対象月	実利用者数 (人)	実運転者数 (人)	延送迎回数 (回)	送迎料金 (円)
平成30年 1 月	151	16	542	550300
2 月	146	16	553	562000
3 月	154	15	640	631700
4 月	154	14	626	621,500
5 月	162	15	746	739,200
6 月	163	16	731	712,800
7 月	163	14	690	690,800
8 月	164	14	742	727,500
9 月	159	15	684	682,200
1 0 月	169	14	700	692,300
1 1 月	171	15	666	670,000
1 2 月	157	18	644	664,000
計			7964	7944300

- ※ 実利用者数は、その月に 1 回以上利用した方の実人数を記入します。
- ※ 実運転者数は、その月に 1 回以上運転した方の実人数を記入します。
- ※ 延送迎回数は、基本的に片道を 1 回として換算した回数を記入します。
- ※ 送迎料金は、利用者から利用料金として乗車時に徴収した金額（券含む）を記入します。